

令和6年度 学校評価(退院時保護者アンケート)まとめ

ひだまり学級 小学部保護者

小学部 令和5年11月～令和6年10月

回収率 80.0%

退院25名中20名回答

A：そう思う B：やや思う C：あまり思わない D：思わない

	質問項目	評価				わからない
		A	B	C	D	
1	府中分教室は、一人一人のニーズに応じた教育を行っている。	90%	5%	0%	0%	5%
2	府中分教室の教員は、児童生徒の人権を尊重した教育を行っている。	90%	5%	0%	0%	5%
3	府中分教室の授業に満足している。	90%	5%	0%	0%	5%
4	府中分教室の学校行事に満足している。	95%	5%	0%	0%	0%
5	府中分教室は安全・安心な学校である。	95%	0%	0%	0%	5%
6	保護者会や個人面談の回数や内容は、適切である。	95%	0%	0%	0%	5%
7	府中分教室は学校からのお知らせや説明をわかりやすく伝えている。	95%	5%	0%	0%	0%
8	府中分教室の転入時の受け入れは適切である。	90%	0%	0%	0%	10%
9	転出や退院にむけての支援、進路指導についての対応は適切である。	100%	0%	0%	0%	0%

＜自由意見＞

本人にとって充実した学校生活を送れたように思います。ありがとうございました。
お世話になりました。
毎日楽しく過ごせたようです。本人のやりたい、出来るという気持ちを大切にしてくださいありがとうございます。
学校という場所や勉強を楽しむことをひだまり学級に行って、経験出来た。本人も毎日学校に行くことを楽しんでいました。いろいろサポートしていただきありがとうございました。
本人に合った支援・御指導をいただきありがとうございました。今後の生活に役立つアドバイス等もいただき、とても役立ち嬉しく思います。
本人の自己肯定感が上がるような声かけや優しく接していただき、安心して通えていたと思います。本当にお世話になりました。
本人に合わせた授業をしていただき、本人も楽しく通えたようです。どうもありがとうございました。
教室へ入れなかった子供が教室で一日授業を受けることができ、子供も「学校楽しい」と言っており、感謝でいっぱいです。
子供のペースに合わせて大変丁寧に指導していただきました。子供も通学することを楽しみにしていました。

＜考察・分析＞

・概ね良い評価である。
・自由意見では分教室の教育活動に理解をいただき、好意的な意見を多くいただいた。児童の実態に応じた対応について良い評価をいただいている。
・授業参観期間に入級していないケースで学校の教育活動についてわからないと答えたケースがあった。電話や面談等で児童の学校での様子について、引き続き丁寧に伝えていく必要がある。
・面談については、入級期間が短いケースでわからないの回答があった。面会時に分教室に寄っていただく等、面談以外にも情報共有の場面を作ってきた。今後も続けていきたい。
・退院時面談の際に支援計画のコピー等で担任が席を外し、アンケートを入力していただける時間を確保するようにした。今後も継続する。

令和6年度 学校評価(退院時保護者アンケート)まとめ

ひだまり学級 中学部保護者

中学部 令和5年11月～令和6年10月

回収率 48.1%

退院52名中25名回答

A：そう思う B：やや思う C：あまり思わない D：思わない

	質問項目	評価				わからない
		A	B	C	D	
1	府中分教室は、一人一人のニーズに応じた教育を行っている。	81%	15%	0%	0%	4%
2	府中分教室の教員は、児童生徒の人権を尊重した教育を行っている。	89%	7%	0%	0%	4%
3	府中分教室の授業に満足している。	89%	4%	0%	0%	7%
4	府中分教室の学校行事に満足している。	74%	15%	0%	0%	11%
5	府中分教室は安全・安心な学校である。	96%	4%	0%	0%	0%
6	保護者会や個人面談の回数や内容は、適切である。	78%	11%	0%	0%	11%
7	府中分教室は学校からのお知らせや説明をわかりやすく伝えている。	85%	15%	0%	0%	0%
8	府中分教室の転入時の受け入れは適切である。	93%	7%	0%	0%	0%
9	転出や退院にむけての支援、進路指導についての対応は適切である。	81%	15%	0%	0%	4%

＜自由意見＞

・ひだまり祭のときに、心がまけてしまいそうになりましたが、見守りをいただき、頑張りました。成長できました。有難うございました。

・大変お世話になりました。丁寧に子供と関わってくださり、感謝しかないです。有難うございました。

・短い間でしたが、ありがとうございました。

・丁寧にご指導いただき、ありがとうございました。

・あまり休まず通えて良かったです。本人の自信につながりました。ご指導ありがとうございました。

・娘がお世話になりありがとうございました。とても、楽しい学校と言っていました。短い間でしたが感謝しています。

・お世話になりました。ありがとうございます。

＜考察・分析＞

・令和6年度の回収は、退院数に対してほぼ回収できていた。令和5年度の回収は、半数近くでたてなかったことが分かった。

FromsのQRコード配布により回答を求めることは、回収率が低下させていると考える。小学部同様、退院時に入力時間を設ける等働きかけをしたことで令和6年度の回収率は向上した。

・回答数に対しての評価については、概ね良い評価であることが分かった。